

さきたま



2025年5月号(54号)



Contents

所長よりごあいさつ	P.2
着任教員よりごあいさつ	P.2、3
退任教員よりごあいさつ	P.3
2024年度第2学期生涯学習奨励賞授与式	P.3
生涯学習奨励賞受賞者からの寄稿	P.4
2025年度第1学期入学者の集い	P.5
2025年度新規立ち上げサークルのご紹介	P.5
2024年度学生研修旅行に行ってきました！	P.6
放送大学公開講演会が埼玉で開催されました！	P.6
事務室からのご連絡	P.7
今後のスケジュール	P.8

所長よりごあいさつ

「鉄道のまち」の学習センター

埼玉学習センター所長・特任教授 川又 伸彦



埼玉学習センターは、今年4月に開所40周年を迎えました。そして、学習センターのお隣のJR大宮駅は、一足先の3月に開業140周年を迎えています。この140年の間に、大宮は「鉄道のまち」として発展を遂げてきました。そこで、学習センターのある大宮を、鉄道という観点から考えてみたいと思います。

大宮駅は、宇都宮方向への新たな路線を設けるにあたって、すでに開業していた上野・高崎間の路線からの分岐点として1885年に誕生します。この年に大宮・宇都宮間の路線が開業し、1日に2往復の旅客列車が上野・宇都宮間を走るようになりました。大宮駅は、誕生のときから、東京と高崎方面や宇都宮方面を結ぶ交通の要衝でした。

大宮が「鉄道のまち」として発展することになった理由としては、この大宮駅の開業に加えて、鉄道車両の製造・修理を行う大宮工場（現在の大宮総合車両センター）が開設されたこともあります。1894年に大宮駅北側に接して建設され、数年で1000人を超える人々が働くようになりました。この人たちの中には他の地域から大宮に移り住んだ者も多く、人口増にもつながりました。この工場では、鉄道輸送の主力蒸気機関車であるD51などが製造されました。また、この大宮総合車両センターに接して、2007年に鉄道博物館も開館しました。

大宮駅には、国鉄に加えて、1902年に川越との間に馬を動力とする川越馬車鉄道が開業し、1906年には電化されて県内初の電車営業となりました（1940年に国鉄が川越線を開業することにより廃業）。また、1929年に総武鉄道（現在の東武野田線）が大宮・粕壁（現在の春日部）間で開通します。これら私鉄の開業により、大宮駅の利便性は高まり、さらに駅周辺の宅地化も進むことになりました。

その後、太平洋戦争、高度経済成長期を経た1982年に東北新幹線（大宮・盛岡間）、上越新幹線（大宮・新潟間）が開業します。1985年に大宮・上野間が開業するまで、大宮は新幹線の始発駅でした。この新幹線の開業に合わせて、大宮駅周辺が大きく再開発され、新たな西口駅ビルや大型百貨店などが開業しました。

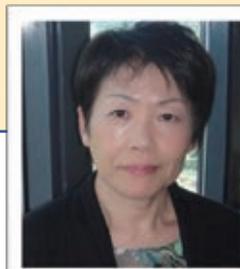
そして、この大宮・上野間の新幹線が開業し、また埼京線も開業（池袋・大宮・川越間）した年に、埼玉学習センターもスタートします。当初は大宮東中学校に置かれていましたが、1987年に大宮駅西口再開発の一環として建設された大宮情報センタービル（JACK大宮）に移りました。

今日、大宮駅には、「鉄道のまち」にふさわしく、新幹線や在来線などが複数乗り入れ、路線数では東京駅に次ぐ全国第2位となっています。埼玉学習センターは、スタートの時から、この大宮の交通の利便性が大きな特徴の一つになってきました。県内外から様々な学生が集まり、面接授業を受けたり、サークル活動を行ったりしているのです。とくにサークルの数は、全国の学習センターのなかでトップクラスといえるでしょう。ひよっとすると、鉄道の路線が多いこととサークルが多いことは無関係ではないかもしれません。そうだとすると、埼玉学習センターも「鉄道のまち」らしい学習センターといえるでしょう。

大宮は140年かけて「鉄道のまち」となり、埼玉学習センターは40年かけて「鉄道のまち」らしい学習センターになってきました。この年月の重みを大切に、より多くの人が集える学習センターにしていきたいと思います。

着任教員よりごあいさつ

河村 ちひろ（生活と福祉コース）



みなさま、はじめまして。4月から埼玉学習センター客員教員になりました河村ちひろです。3月まで埼玉県立大学で社会福祉士・精神保健福祉士として専門職を目指す学生の教育と研究に携わってきました。専門は社会福祉学、特に障害のある人々の生活と福祉に関わる諸課題について学び研究を積んでまいりました。

障害のある人々はとかく福祉サービスの「対象」として見られることが先行しがちかもしれません。もちろん社会福祉のしくみやそれに携わる専門職の質や量が整うことは重要です。一方、一人一人がその人生の主人公すなわち「主体」として生きることを支え合えるような広義の福祉社会のあり方が肝心とも考えます。そのような視点での研究と実践を今後も目指したいと考えております。

出身地である長野市で私が通ったのは全日制・定時制・通信制のある高校でした。後年、その高校ともご縁のある通信制学園に勤めた時には、通信制で学ぶことの大変さと同時に喜びも当時の学生たちに教えられました。放送大学も多様な背景の方々が学んでおられると伺っています。埼玉学習センターでの面接授業などを通じてよきサポーターになれるように励む所存です。よろしくお願い申し上げます。

着任教員よりごあいさつ



島村 徹也(情報コース)

2025年4月より埼玉学習センターの客員教授を拝命致しました島村でございます。2024年3月まで、一度本客員教授をさせて頂いておりました。よって、今回が2回目となります。

非常勤講師も同時にさせて頂いていることから、放送大学のことがよくわかって参りました。

着任はじめにおいては、どこにポイントを置いてお話しすると良いのか、中々掴めませんでした。今では、学生さんの意図するポイントがかなりわかってきたつもりです。しかしながら、非常に詳しい方もいらして、さらなる勉強の必要性を強く感じております。今後においては、専門の情報工学、特に音声や画像の処理、通信システムなどにおいて、皆様と再度議論をさせて頂ければ幸いです。

情報理論入門、音声・画像処理入門、デジタル通信概論等の講義を介して、また皆様とお会いできることを楽しみにしております。最近では、人工知能(AI)に関する話が多く聞かれるようになって参りました。私共の行っている研究テーマは、まさにこのAI技術であります。機械に置き換わる仕事は何か、ChatGPTはどのくらい優れているのか等々、話題は尽きませんが、皆さんと、楽しく議論して行けたら幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。

退任教員よりごあいさつ



田中 恭子(社会と産業コース)

私は埼玉大学経済学部の教員として経済地理学を担当してきましたが、2020年3月に定年退職し、2020年4月から、埼玉学習センターの客員教授として着任し、5年間勤め退任となりました。

私の面接授業は、「アメリカの政治的分極化と地域」というテーマで、保守とリベラルが真っ二つに分断しているアメリカを取り上げました。初年度は、日本のマスコミの報道によって、トランプ大統領を毛嫌にする受講生が多く、トランプを擁護する私の講義はなかなか理解していただけませんでした。

翌年からは、私がトランプを支持する立場であることをシラバスにも明記し、それを承知の上で受講して頂くことに致しました。政治的イデオロギーの対立は、話し合えば融和できるような簡単なものではありません。しかしながら、5年間この講義をさせて頂くうちに、SNSの情報も増加し、トランプの政策に理解を示す方が増えてきたのを実感しました。

予測通り昨年の選挙でトランプが勝利し、今年1月に大統領に就任しました。アメリカが建国以来のキリスト教の伝統に回帰し、平和と繁栄を回復し、世界にも波及することを期待しています。

生涯学習奨励賞授与式

2025年3月、埼玉学習センターでは152名が卒業・大学院修了を迎え、31名が生涯学習奨励賞を受賞されました。みなさん、おめでとうございます。



2024年度第2学期 生涯学習奨励賞受賞者

【金剛賞】小池 光義、岡田 哲夫、稲原 豊治、牧野 浩之、木本 安代、榊 由美

【金 賞】鹿角 雅子、吉田 憲一、杉田 雅幸、池田 純夫、森田 文江 他1名

【銀 賞】大澤 茂和、木村 勉、坂本 賢一、永田 充、野口 憲一 他1名

【銅 賞】大上 慶子、関根 智久、茂木 佐知子、田中 るり子、中村 信幸、緒方 正男、原口 進二、松谷 喜久雄、伊藤 邦雄、新井 美江、栗城 隆 他2名

(敬称略)

生涯学習奨励賞受賞者からの寄稿

「万里一空」の気持ちを大切に
牧野 浩之



授賞していただき、大変感謝しております。学生として学び、そして試験を受験する時間が、日常とは異なるが故に、それが心地よくて継続した結果、288単位取得に至りました。特に印象に残っている科目は、教育心理学実習で、色々な心理検査を自らが被験者となり、レポートを作成したことです。おススメの1つです。当然のことながら、学ぶことによる新たな発見や気づきに終わりはありません。まずは1科目から始めることで、大学卒業やその先が見えてきます。

今後も学び続ける方と共に、私も歩んでいきたいと考えています。

金剛賞受賞に際して

岡田 哲夫



放送大学入学の経緯ですが、大宮情報文化センター内に埼玉学習センター開設計画が発表された当時から入学を考えておりました。平成25年4月、定年退職等を経て64歳で学士入学をしました。「いつでもどこでも好きな時間」に学べる学習環境が私に合い、12年間で6コースを終了する事ができたものと思う所です。4月からは選科履修生として学びの再スタートです。

これまでの間、クラブ活動での「ラルゴ」の皆さま(O氏、Yさん、Kさんはじめ仲間)との交流、家族の支えに感謝し、放送大学・埼玉学習センターの皆さまに御礼申し上げ、金剛賞受賞にあたっての言葉といたします。

小池 光義



3人の子のシングルファーザーである私。子が社会人、院生、大学生となり、子育てが一段落した60歳、自分自身の新たな目標を求めている時、目にしたのが放送大学のDMでした。

高卒で父の会社に入社し後継者として仕事一筋の私は、自分の知らない分野への興味、知識への意欲に目覚め躊躇なく本学に入学しました。当初は4年での卒業が目標でしたが、学び進めるうちにその楽しさに気づき、人間と文化コースを卒業後社会と産業コースへ再入学。その後は全コース習得を目的に学び続け、今日にいたりました。

今後も学ぶ楽しさを求め次のステージへチャレンジしたいと思えます。

卒業に寄せて

木本 安代

入学して20数年という長い年月が過ぎました。末娘が高校生になったのを機に自分のための勉強がしたいという思いで家でも学べる放送大学に入る事に決めました。子供たちの結婚や独立。コロナ禍での両親、養母の介護、そして別れ。一昨年には夫にも先立たれましたが、何年かかっても全コースを卒業するという夫との約束を叶え「金剛賞」という名誉ある賞を頂ける事になり、本当に嬉しいです。

年齢に関係なく学ぶ事ができ、様々な科目があり、国際政治、法律関係、美術文化、福祉など多方面に渡り学ぶ事が出来ました。ありがとうございました。

稲原 豊治



この度は、名誉ある「金剛賞」を頂き、ありがとうございます。37年間在学した結果です。

小学1年生の時、東京大空襲・終戦を、疎開先では利根川決壊による大水害を経験しました。中学卒業後は、8回の転職をしながら高等学校、短期大学の夜学を経験した私にとっては、昼間の面接授業は楽しい思い出でした。

機会があれば、学習のコツを後輩に教えてあげたいと思います。学習の結果で、公務員になる等、活躍を期待したいです。

金剛賞ありがとう！

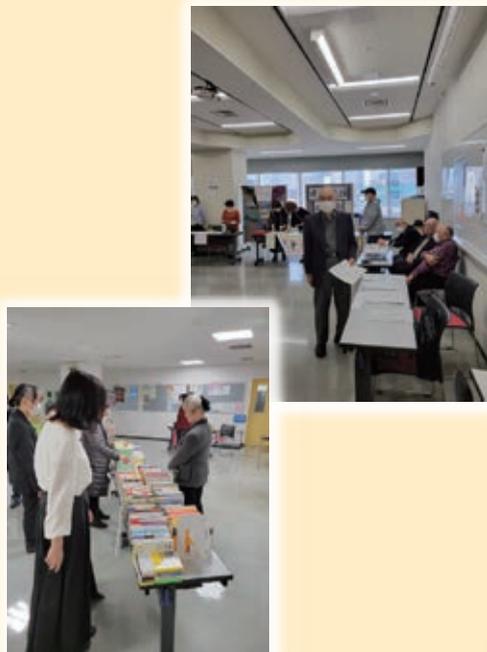
榎 由美



勉強嫌いなのに大学に興味あり、1999年に恐る恐る科目履修生を試してから、全科履修生「発達と教育」に入学しました。最長在籍は10年、10年あれば卒業も夢ではないと簡単な計画を立て、体育実技が必要なので単位の取れる健康体操研究会に入会しました。楽しい先生と仲間に出会え、サークル活動の楽しさを教えてもらいました。ベリーダンス、合唱、俳句などのサークルにも所属し学生生活を満喫し10年で無事卒業、再入学を続けて6コースクリアしてしまいました。今回は選科履修生として継続します。これからも、よろしく申し上げます。

2025年度第1学期入学者の集い

2025年度第1学期、埼玉学習センター所属の新入生は総勢1059名、「入学者のつどい」には150名を超える参加がありました。みなさん、新しい学びのスタートに引き締まった表情で式に臨まれていました。



2025年度新規立ち上げ サークルのご紹介

演劇部



演劇は、お互いのコミュニケーションとreactionで成立つ世界です。誰かに元気よく「おはよう！」と声をかけられれば自ずと元気に「おはよう！」と言いたくなるものです。もし、声をかけたのに返事がなかったり、元気がなかったりすれば「どうしたの？」と言いたくなりますよね。

演劇では声を出し、動く。時には歌ったり踊ったりすることも。この一連の動作は人間の本质ともいうべき行動であり脳を活性化させ、心も体も安定させていきます。様々な役柄を演じることで、想像力も豊かになるでしょう。

是非、私たちと一緒にステージに上がりましょう！
新たな自分との出会いが、きっとあなたを待っています。

問合せ：jisoku500yen@gmail.com 高尾まで

茶道部



日常の中でゆっくりとお茶を楽しむ時間を持つ。それはささいなことでありながら、心にゆとりを、生活にリズムをもたらす大切な時間です。

お茶は自分自身や家族、お招きしたお客様など人を大切にする行為です。お茶そのものの美味しさやリラクゼーション効果はもちろん「あの人の好きな茶菓子を用意しよう」「季節のお花を飾ろう」と自分自身や相手を思いやり喜ばせようとする心が躍動します。

日本の茶道は敷居の高いイメージがありますが、楽しむことを第一に出来る範囲で向き合うというスタンスです。

世界各地でお茶文化が発展してきました。お茶は人間にとって欠くことの出来ないものです。

今までよりもちょっとお茶時間が楽しくなってきた。そう思える瞬間を重ねていきましょう。

2024年度学生研修旅行に行ってきました！

2019年度に行われた学生研修旅行を最後に、コロナ禍で自粛ムードの高まりと共に中止が続いていた学生研修旅行ですが、2024年11月21日(木)、実に5年ぶりの再開です！

今回は、埼玉県東松山市・丸木美術館で美術鑑賞の後、埼玉県比企郡嵐山町・国立女性教育会館で神田外語大学・埼玉大学兼任講師の遠藤美幸先生をお招きして行った講演を聴講しました。

丸木美術館は、放送授業「フィールドワークと民族誌(’24)」で第1回目にも登場する施設となります。



参加者から寄せられた感想

研修旅行先が丸木美術館ということで大変重い展示作品を見ることとなりましたが、講演会では遠藤美幸先生の元兵士の方々からの聞き取り調査までのご苦労に大変興味深く感銘を受けました。先生の著書を読む機会ともなり、戦争程愚かなことはないと再確認いたしました。有難うございました。(全科履修生 佐藤 マサ子様)

コロナ禍により5年ぶりに復活の学習センター主催の研修旅行に参加させて頂きました。田園風景の濃い丸木美術館では生涯をかけて制作された原爆の悲惨な絵画と、武蔵野の面影が深く残る国立女性教育会館での遠藤先生の「戦場体験を受け継ぐ」という講演を体験しました。戦後80年で記憶が遠のいていく中で、忘れてはいけない戦争の悲惨さを呼び戻してくれた体験でした。(全科履修生 増山 一豊様)

面接授業の科目に「戦争に到る時代の埼玉の諸相」がある。戦後80年を目前に、その体験を語る方たちの話を聴く機会はめっきり減ってしまった。一日で、被害と加害の両側面から『戦争を考える機会』を与えて頂き、感謝している。なぜ戦争体験にこだわるのかを更に掘り下げた遠藤先生の講演を強く期待している。(板橋区/K.S様)

入学して14年目で初めて学生研修旅行へ参加した。単位取得の学びとは一味違った。遠藤先生や事務職員と一緒に気軽な親睦があり、わくわく感・新たな気づき・新たな感動を与えてくれた。病気した時に投薬で体調を整えてくれるように、学生研修旅行は私の人生への「老い予防の投薬」であったように感じた。(全科履修生 畑中 博様)

昨年日本被団協がノーベル平和賞に選ばれ、平和について考えようと参加しました。丸木美術館は「原爆の囃」という絵が何作もあり、原爆・戦争に巻き込まれた人々の悲劇を感じました。講演会では元兵士の聞き取りから戦争と平和を考える話でした。被災体験だけでなく、戦争での加害の事実を含めた元兵士の戦争体験を次世代に受け継いでいかなければ、戦争の本質がわからないと感じました。恐ろしい話でしたが、今日起きている問題を思えば過去の話ではないなと思いました。(全科履修生(参加時点) 榎 由美様)

放送大学公開講演会が埼玉で開催されました！

2025年3月1日(土)、埼玉学習センター・講堂にて堀部安嗣先生(放送大学教授)による講演会「これからの住まいを考えよう！～健康、省エネを達成する住まいとは～」が開催されました。

この講演会は埼玉学習センターを会場とし、現地ならびにオンライン視聴で参加出来るイベントとして開催され、オンラインから指定の申込フォームを使って申込登録をするだけで、どなたでも参加・視聴が可能な講演会でした。

講演会終了後は、埼玉学習センターの学生団体によるライブトークや実演披露などもあり、在学生を始めこれから入学を検討されている方々の参加で盛況のうちに終了しました。



事務室からのお知らせ



通信指導の提出はお済みですか？



◆ Web通信指導の提出締切日は2025年5月28日(水)17:00、郵送による提出は5月28日(水)本部必着です。**未提出の場合、7月の単位認定試験が受験できませんのでご注意ください。**なお、単位認定試験を「学習センター受験」に設定している方は、紙による通信指導の提出が可能です。この設定には事前の申請が必要です。詳細は「**学生生活の栞**」2025年度版P.68～69を**ご確認ください。**※単位認定試験受験場所の設定を確認するには、システムWAKABA内、「学生カルテ」の学籍情報の基本情報でご確認いただけます。

◆申請ミス等で学習センター受験の事前申請がお済みでない方で、学習センターPCを利用して単位認定試験の受験を希望される場合は、学習センターへご相談ください。

◆下記の5科目は紙媒体による通信指導提出のみとなりますので、ご注意ください。

- ・市民自治の知識と実践('21)
- ・文学批評への招待('18)
- ・空間と政治('22)
- ・日本政治思想史('21)※対象は再試験受験者のみ
- ・日本美術史の近代とその外部('18)

◆単位認定試験では、以下の4科目が郵送試験のみとなり、Webからの受験はできません。

- ・行政学講説('24)※記述式
- ・日本美術史の近代とその外部('18)※記述式
- ・正多面体と素数('21)※記述式
- ・量子化学('19)※併用式

学習センターのWi-fi利用申請が出来ます(任意)



◆BYOD形式の面接授業や、学習センターでご自身のパソコン、スマホなどを用いて学習をすすめたい方は**事前申請**の上、放送大学が提供するWi-fi(無線LAN)をご利用いただけます。

【申請方法】

- ① システムWAKABA「放送大学自己学習サイト」の「情報セキュリティ研修」を受講後、小テストに合格し「修了証」(PDF)を取得する。(※研修動画は約50分、小テストは100%正解が必須です)
- ② システムWAKABA内、キャンパスライフタブ下にある「各種届出・申請様式」メニューから「無線LAN利用申請(オンライン)について」をクリック、内容をご確認いただき最下部の「参考URL」にあるアドレスをクリックします。
- ③ Googleの「無線LAN利用申請」画面が立ち上がりますので、「無線LAN利用申請」から指示に従って入力を行います。

※ 付与されたWi-fi用アカウントおよびパスワードは、Wi-fi設備のある全国の学習センター、サテライトスペースの一部の教室において利用が可能です。

大切なお知らせ



この度、放送大学では全国の学習センターを対象に閉所日2日制を導入することとなりました。埼玉学習センターでは2026年4月(2026年度)より閉所日2日制に移行する予定です。

詳細は埼玉学習センターウェブサイト等のお知らせをご覧ください。

また、月によって祝日等、その他閉所日がございます。埼玉学習センターへお越しになる際は、事前に埼玉学習センターウェブサイトでセンタースケジュールをご確認ください。



今後の学習センタースケジュール(7月～9月)

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

7月

単位認定試験を学習センターで受験される方はもちろん、自宅受験予定でもPC操作にあまり自信が無いという方は、事前の体験会へお越しください！

スタッフがアシストしながらシステムWAKABAログインから試験画面への遷移、試験の始め方までが体験ができます。

※試験当日は学習センターで受験の方でも、全てのお手伝いはできません。ぜひ、この機会を利用して単位認定試験の受験をスムーズに開始できるようにしておきましょう！

- ・ 7月10日～13日14時～16時: 単位認定試験体験会@学習センター
- ・ 7月16日9時～24日17時: 単位認定試験期間
(※記述式・併用式科目は20日17時まで)
(試験期間中、学習センターで受験予定の方以外のセンター利用はできませんので、ご注意ください)



月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

埼玉学習センターでは2025年8月9日(土)～18日(月)まで夏季閉所期間を設けております。

皆さまにはご不便をお掛けいたしますが、どうぞ宜しくお願いいたします。

- ・ 8月9日～18日: 夏季閉所期間
- ・ 8月15日9時～29日24時迄 第2学期 科目登録申請期間(Web)
- ・ 8月15日～8月28日(私書箱必着) 第2学期 科目登録申請(郵送)



月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

9月

9月13日(土)・14日(日)は在学生が中心となって企画・運営をする「埼玉フェスタ」が開催されます。

みなさん様々な発表、催し物を企画していますので、是非遊びに来てください！

- ・ 9月5日～11日: 図書整理期間(※図書室・視聴学習室は利用できません)
- ・ 9月13日～14日: 第19回埼玉フェスタ@学習センター
- ・ 9月27日: 学位記授与式・生涯学習奨励賞授与式(予定)@学習センター

赤字 = 学習センター閉所日

○ = 単位認定試験期間

○ = 体験会

○ = 埼玉フェスタ

○ = 図書整理期間(図書室・視聴学習室のみ閉室)

放送大学 埼玉学習センター

〒330-0853

さいたま市大宮区錦町682-2

JACK大宮ビル(受付10F)

TEL 048-650-2611

Eメール: saitama-sc@ouj.ac.jp

ウェブサイト:

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/saitama/>



埼玉学習センター
Webサイト

